

# 平成18年度 事業報告書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)



学校法人 順天堂



# 順天堂大学 3 キャンパス・6 附属病院



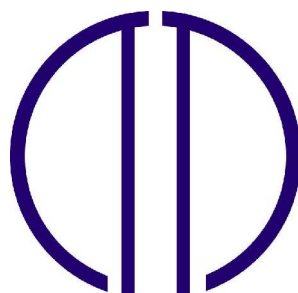
<http://www.juntendo.ac.jp/>

## < 順天堂の理念 >

現在に至るまで順天堂の伝統とする理念は、「不断前進」であります。この理念は、自由な競争環境にこそ活気ある教育研究活動が展開されるという建学の精神を伝承し、全くと言ってよいほどに学閥がなく、優秀な人材であれば出身校を問わず任用するという学風が確立されています。

順天堂に集う者すべてが、この学風を理解、享受し、自己研鑽と競争原理と相互信頼のもとに順天堂人としての連帯感が涵養され、高い倫理観に基づく教育研究が実践されています。

これらの根本にあるのが、学是「仁」であります。「人在りて我在り、他を思いやり、慈しむ心。これ即ち『仁』」。本学の校章は、「仁」の文字を意匠化したもので、順天堂に集う者すべてが目指す理念を表現しています。



校章

## 1. 法人の設置する学校

学校名称		開設年月日	所在地	沿革
順天堂大学	大学院医学研究科	昭和34.4.1	東京都文京区本郷2丁目1番1号	
	大学院スポーツ健康科学研究科	博士前期課程	千葉県印旛郡印旛村平賀学園台1丁目1番地	昭和46.4.大学院体育学研究科開設。平成9.4.大学院スポーツ健康科学研究科に名称変更。
		博士後期課程	千葉県印旛郡印旛村平賀学園台1丁目1番地	
	医学部	昭和27.4.1	東京都文京区本郷2丁目1番1号	天保9年(1838年)蘭方医学塾開塾。昭和18.12.(財)順天堂医学専門学校設立認可。昭和21.5.(財)順天堂医科大学設置認可。昭和26.2.(学)順天堂医科大学認可。昭和26.6.順天堂大学体育学部 類(医学進学コース)開設。昭和27.2.新制順天堂大学医学部増設認可。昭和27.4.順天堂大学医学部開校。
	スポーツ健康科学部	平成5.4.1	千葉県印旛郡印旛村平賀学園台1丁目1番地	昭和26.6.体育学部 類(体育学専攻、健康教育学専攻)開設。平成5.4.体育学部をスポーツ健康科学部へ改組。
	医療看護学部	平成16.4.1	千葉県浦安市高洲2丁目5番1号	明治29.10.順天堂医院看護婦養成所開設。昭和29.4.順天堂大学医学部附属順天堂看護婦学院設置。昭和36.3.同高等看護婦学校開設。昭和51.11.順天堂看護専門学校に名称変更。平成元年.4.順天堂医療短期大学開設。平成16.4.順天堂医療短期大学を順天堂大学医療看護学部へ改組。(これに伴い、順天堂医療短期大学看護学科は平成16.4.から学生募集停止。)
順天堂医療短期大学	看護学科	平成元.4.1	千葉県浦安市高洲2丁目5番1号	

## 2. 医学部附属病院

病院名称	開設年月日	病床数	所在地
順天堂医院	明治 6. 2. 2	1,020 床	東京都文京区本郷 3 丁目 1 番 3 号
静岡病院	昭和 42. 4. 1	552 床	静岡県伊豆の国市長岡 1129 番地
順天堂浦安病院	昭和 59. 5. 16	653 床	千葉県浦安市富岡 2 丁目 1 番 1 号
順天堂越谷病院	平成 元. 4. 1	226 床	埼玉県越谷市袋山 560 番地
順天堂東京江東高齢者医療センター	平成 14. 6. 3	348 床	東京都江東区新砂 3 丁目 3 番 20 号
順天堂練馬病院	平成 17. 7. 1	400 床	東京都練馬区高野台 3 丁目 1 番 10 号
合 計		3,199 床	

病床数は平成 19 年 3 月 31 日現在の稼働数

### 3. 附属研究センター

研究センター名称	センター長	文部科学省私立大学 高度化推進事業名	開設年月日 (又は左記推進事業採択日)	所在地
研究基盤センター	木南 英紀		平成 15.10. 1	東京都文京区本郷 2丁目1番1号
アトピー疾患研究センター	小川 秀興	学術フロンティア 推進事業	平成 10.11.19	"
疾患モデル研究センター	木南 英紀	学術フロンティア 推進事業	平成 10.11.19	"
老人性疾患病態・治療研究センター	水野 美邦	ハイテク・リサーチ・ センター整備事業	平成 12. 3.21	"
環境医学研究所	小川 秀興	ハイテク・リサーチ・ センター整備事業	平成 14. 9.19	千葉県浦安市富岡 2丁目1番1号
スポーツ健康医科学研究所	小川 秀興	ハイテク・リサーチ・ センター整備事業	平成 17.10. 1	千葉県印旛郡印旛村 平賀学園台1丁目1番

### 4. 法人の設置する大学院・大学、短期大学の入学定員と学生数

#### 【順天堂大学】

研究科・学部・学科名称	修業年限	入学定員	入学者数	収容定員	在籍者数
大学院医学研究科	4年	80名	93名	320名	359名
大学院スポーツ健康科学研究科博士前期課程	2年	61名	64名	82名	81名
大学院スポーツ健康科学研究科博士後期課程	3年	4名	7名	12名	18名
医学部 医学科	6年	90名	96名	540名	561名
スポーツ健康科学部	4年	330名	331名	1,220名	1,275名
スポーツ科学科	4年	190名	191名	660名	686名
スポーツマネジメント学科	4年	70名	70名	280名	292名
健康学科	4年	70名	70名	280名	297名
医療看護学部 看護学科	4年	200名	215名	400名	416名
合 計	-	765名	806名	2,574名	2,710名

#### 【順天堂医療短期大学】

学科名称	修業年限	入学定員	入学者数	収容定員	在籍者数
専攻科 助産学専攻	1年	15名	15名	15名	15名

在籍者数は平成 19 年 3 月 1 日現在の数値

## 5. 役員

区分	氏名	主な役職
理事長	小川 秀興	(兼)順天堂大学学長
理事	青木 純一郎	順天堂大学副学長
	木南 英紀	順天堂大学大学院医学研究科長
	富野 康日己	順天堂大学医学部長
	澤木 啓祐	順天堂大学スポーツ健康科学部長
	稲富 恵子	順天堂大学医療看護学部長
	梁井 皎	順天堂大学医学部附属順天堂医院長
	前田 稔	順天堂大学医学部附属静岡病院長
	高森 建二	順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院長
	佐藤 潔	順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター院長
	宮野 武	順天堂大学医学部附属練馬病院長
	齋藤 諦淳	非常勤
	多田 宏	非常勤
	佐藤 信紘	非常勤
監事	辛島 睦	非常勤
	濱本 英輔	非常勤

## 6. 評議員

小川 秀興 他29名

## 7. 教職員数

(平成19年3月1日現在)

区分		教職員数	備考
教育職員	常勤	1,109名	
	非常勤	2,116名	
	小計	3,225名	
事務職員他	事務職員	419名	
	技術職	698名	
	看護職	2,579名	
	その他	171名	
	小計	3,867名	
合計		7,092名	

## 8. 研究費補助金

### (1) 文部科学省・日本学術振興会

種 目 名	採択件数(件)	決定額(千円)	備 考
特 定 領 域 研 究	11	81,700	
基盤研究(A)(一般)	1	22,000	
基盤研究(A)(海外)	1	7,200	
基盤研究(B)(一般)	9	48,319	転入1件
基盤研究(C)(一般)	59	83,900	転入2件、転出1件、廃止1件
萌 芽 研 究	13	16,800	
若 手 研 究 ( B )	42	61,702	転入1件
特 別 研 究 員 奨 励 費	3	3,200	
研 究 成 果 公 開 促 進 費	1	4,800	
若手研究スタートアップ	2	2,720	
合 計	142	332,341	
18年度間接経費決定額合計	6	17,496	

### (2) 研究拠点形成費補助金(文部科学省 21世紀COEプログラム)

種 目 名	採択件数	決定額(千円)	備 考
1 研究拠点形成費	1	134,200	

## 9. 寄付講座

寄付講座名	寄付者	設置期間	責任者等
プロバイオティクス研究 (ヤクルト)講座	(株)ヤクルト本社	H17. 4. 1 ~H21. 3.31	医学部 小児科学講座 教 授 山城雄一郎
先端放射線治療・医学物理学 講座	エレクタ(株)	H18. 1. 1 ~H22.12.31	医学部 放射線医学講座 助教授 唐澤久美子
低侵襲医療外科学講座	ジョンソン・エンド ・ジョンソン(株)	H18. 1. 1 ~H20.12.31	医学部 小児外科学講座 教 授 山高 篤行
先進糖尿病治療学講座	武田薬品工業(株)	H18. 4. 1 ~H23. 3.31	医学部 代謝内分泌学講座 教 授 河盛 隆造
アンタイエイジング研究講座	(株)メディセオ・パルタ ックホールディングス	H18. 7. 1 ~H21. 6.30	医学部 総合診療科研究室 教 授 林田 康男

## 10. 学位記授与数

大学院医学研究科

(単位：名)

学位の種類	平成18年度学位授与数	備考
博士(医学)甲	86	昭和38年以降 甲乙学位授与累計 2,848
博士(医学)乙	61	
合計	147	

大学院医学研究科博士課程修了者、 博士(医学)の学位論文提出者

大学院スポーツ健康科学研究科

(単位：名)

学位の種類	平成18年度学位授与数	備考
修士(スポーツ健康科学)	15	昭和48年以降 学位(修士・博士)授与累計 459
博士(スポーツ健康科学)	2	
合計	17	

## 11. 当期事業の主な概要

[ 法人、本郷キャンパス(大学院医学研究科・医学部) 順天堂医院 ]

(法人)

- 本郷キャンパス再整備計画のため2号基本金組入(3年目)を30億円行い、組入額残高は70億円となりました。今後も引当金の積立を実施していきます。
- 法人全体で借入金の期限前返済を13億円実施しました。
- 看護体制の更なる充実を図るため7対1看護基準を取得しました。(本学では従来から看護体制の充実を重視しており、順天堂医院では、約10年前より実質的に7対1配置になっており、他の順天堂東京江東高齢者医療センター及び順天堂練馬病院においても、本体制発足前に7対1看護体制の基準を達成しておりました。順天堂浦安病院においては、平成18年8月に達成しました。静岡病院においては、現在取り組み中です。)

(大学院医学研究科・医学部)

- 医学部及び医学部附属病院群では国の助成を受け、21世紀COEプログラム「病院感染予防のための国際的教育研究拠点」、オーダーメイド医療実現化プロジェクト、アトピー疾患研究センター、老人性疾患病態・治療研究センター及び環境医学研究所において研究を推進しています。
- 寄付講座「アンタイエイジング研究講座」を新規に開設しました。
- アンタイエイジング研究講座においてPET/CTを東京江東高齢者医療センターに設置し、認知症研究の中核拠点とするべく臨床研究を推進しています。

(順天堂医院)

- 乳腺センター、ハートセンター、小児科・小児外科・周産期母子メディカルセンター(母子医育支援センター)機能の拡充を図りました。

- 予約診察室にセカンドオピニオン外来を開設しました。
- デジタルX線TV装置(2台)、デジタルマンモグラフィ(1台)の代替を行いました。

#### [ さくらキャンパス ]

- 平成18年4月、大学院スポーツ健康科学研究科博士前期課程の入学定員増(21名 61名)を行い、社会人も対象に含めた昼夜開講制大学院をさくらキャンパスと本郷キャンパスにて開設しました。
- 平成18年12月、スポーツ健康医科学研究所研究施設(文部科学省 ハイテク・リサーチ・センター整備事業)が竣工しました。
- 第75回日本学生陸上競技対校選手権大会において53回出場、25回目の総合優勝、第83回東京箱根間往復大学駅伝競走において50回連続出場、11回目の総合優勝を果たしました。

#### [ 浦安キャンパス ]

- 平成18年11月、大学院医療看護学研究科(修士課程)(入学定員10名)の平成19年4月からの開設につき、文部科学省より認可を得ました。
- 医療看護学部の入学定員増(100名 200名)に伴い、校舎を増築しました。

#### [ 静岡病院 ]

- 平成18年7月にG棟が竣工し、ドクターヘリ用ヘリポート、化学療法室、脳卒中センター、無菌室、予防医学センターを整備し、病床も512床から552床に40床増床しました。
- 平成19年1月、厚生労働省より地域がん診療連携拠点病院として指定されました。

#### [ 順天堂浦安病院 ]

- 平成18年4月、医事システムをシステムアップし、6月よりDPC包括医療算定を導入しました。同年11月オーダリングシステム1次稼働を開始しました。
- 平成18年5月、放射線機能充実のためMRI・CT(各1台)の代替等の整備を行いました。

#### [ 順天堂越谷病院 ]

- 内科系外来棟の新設後、内科系の外来診療の充実を推進しています。

#### [ 順天堂東京江東高齢者医療センター ]

- 自主運営3年目となり、外来患者数は着実に増加しています。
- PET-CTを導入し、ガン診療とともに認知症診断の臨床研究を推進しています。

#### [ 順天堂練馬病院 ]

- 平成18年5月、400床がフル稼働しました。
- 平成18年8月、マグノリア横山ビルが竣工し、一部事務機能等に移転し、それにより病院内の外来機能の充実を図っています。



## 12. 平成 18 年度事業の収支及び財務状況の概要

当期の事業収支及び財務状況について、その概況を報告します。なお、金額は百万円未満を端数処理して表記していますので、合計と合わないことがあります。

### (1) 資金収支計算

#### (収入の部)

(単位：百万円)

科 目	補正後予算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	5,696	5,755	59
手数料収入	290	281	9
寄付金収入	1,097	1,523	426
補助金収入	5,198	5,170	28
資産運用収入	302	343	40
資産売却収入	123	124	1
事業収入	1,879	2,180	301
医療収入	91,562	93,212	1,650
雑収入	772	1,066	294
借入金等収入	300	270	30
前受金収入	1,521	1,437	84
その他の収入	16,189	15,015	1,174
資金調整勘定	17,185	16,901	284
当年度資金収入合計	107,744	109,474	1,730
前年度繰越支払資金	11,837	11,837	
収入の部合計	119,581	121,311	1,730

資金収入は、補正後予算（以下予算という。）と比較し約 17 億円上回りました。主な要因としては、附属病院の医療収入全体で予算を約 17 億円上回ったことによります。

#### (支出の部)

(単位：百万円)

科 目	補正後予算	決 算	差 異
人件費支出	39,736	39,209	526
教育研究経費支出	15,065	14,725	340
医療経費支出	33,185	33,015	169
管理経費支出	3,887	3,563	324
借入金等利息支出	91	83	7
借入金等返済支出	3,446	3,446	0
施設関係支出	2,664	2,323	341
設備関係支出	4,032	3,111	921
資産運用支出	3,950	4,032	82
その他の支出	7,687	6,412	1,275
予備費	835	0	835
資金支出調整勘定	7,143	7,950	807
当年度資金支出合計	107,435	101,971	5,464
次年度繰越支払資金	12,146	19,340	7,194
支出の部合計	119,581	121,311	1,730

資金支出は、予算と比較し約 55 億円下回りました。主な要因としては、経費の合理化に努力したことと、予算計上していた診療機器、研究設備装置等の購入を再検討したこと及び次年度以降に繰延べたことによります。

資金収入は、予算と比較し 17 億円上回り、資金支出は 55 億円下回ったことから、当年度資金収支差額は差引き 71 億円予算を上回りました。これにより次年度繰越支払資金は 193 億円となり、施設・設備等の本郷再編計画の具体化が近づいてきました。

当年度資金収支差額	309	7,503	7,194
-----------	-----	-------	-------

## (2) 消費収支計算

### (収入の部)

(単位：百万円)

科 目	H18 年度決算	H17 年度決算	差 異
学生生徒等納付金	5,755	5,459	296
手数料	281	285	4
寄付金	1,610	1,773	163
補助金	5,170	7,122	1,952
資産運用収入	343	280	63
事業収入	2,180	1,839	341
医療収入	93,212	83,819	9,393
雑収入	1,069	1,055	14
帰属収入合計	109,620	101,633	7,987
基本金組入額合計	7,564	10,462	2,898
消費収入の部合計	102,056	91,171	10,885

帰属収入は 1,096 億円となりました。補助金の前年度対比約 20 億円の減少は練馬病院建設に係る補助が竣工により終了したことによります。一方医療収入の増加は練馬病院が H17 年度の 200 床から 400 床のフル稼働体制に入ったこと等によります。基本金組入額は 75.6 億円となりました。これには本郷再編計画引当 30 億円が含まれています。

### (支出の部)

(単位：百万円)

科 目	H18 年度決算	H17 年度決算	差 異
人件費	39,706	37,272	2,434
(退職給与引当金繰入額)	(1,769)	(1,900)	( 131)
教育研究経費	20,780	19,647	1,133
(減価償却額)	(6,053)	(5,655)	(398)
医療経費	33,023	30,692	2,331
管理経費	3,760	3,477	283
(減価償却額)	(197)	(201)	( 4)
借入金等利息	83	175	92
資産処分差額	16	17	1
徴収不能額等	78	141	63
消費支出の部	97,446	91,423	6,023

消費支出は、974 億円となり前年度と比較し 60 億円増加しました。これは医療経費が 23 億円増加したことや順天堂練馬病院フル稼働に伴い人件費、教育研究経費等の経費が増加したことによります。

帰属収支差額	12,173	10,210	1,963
当年度消費支出超過額	4,610	252	4,862
前年度繰越消費支出超過額	86,374	86,122	
翌年度繰越消費支出超過額	81,765	86,374	

### (3) 貸借対照表

#### (資産の部)

(単位：百万円)

科 目	H18 年度末	H17 年度末	増 減
<b>固 定 資 産</b>	95,477	92,787	2,691
有 形 固 定 資 産	81,325	82,229	904
土 地	12,754	12,452	301
建 物	49,997	50,147	151
その他の有形固定資産	18,574	19,630	1,056
その他の固定資産	14,152	10,557	3,595
<b>流 動 資 産</b>	35,401	27,079	8,322
現 金 預 金	19,340	11,837	7,503
その他の流動資産	16,061	15,242	819
<b>資 産 の 部 合 計</b>	130,878	119,866	11,012

有形固定資産は、静岡病院 G 棟、スポーツ健康医科学研究所等の施設支出を行ったものの、償却によりやや減少しました。その他の固定資産は本郷再編引当資産の積み増し等により増加しました。流動資産は現預金残高が 75 億円増加しました。これらにより総資産は 110 億円の増加となりました。

#### (負債の部)

(単位：百万円)

科 目	H18 年度末	H17 年度末	増 減
<b>固 定 負 債</b>	26,983	28,626	1,644
長 期 借 入 金	2,574	4,713	2,139
学 校 債	6,057	6,065	8
その他の固定負債	18,352	17,848	504
<b>流 動 負 債</b>	11,684	11,201	483
短 期 借 入 金	808	1,785	977
短期学校債	278	330	52
その他の流動負債	10,598	9,086	1,512
<b>負 債 の 部 合 計</b>	38,666	39,827	1,161

金融機関等からの有利子借入金を前倒し返済した結果、借入金は減少しましたが、その他固定負債で退職給与引当金が 5 億円増加しました。これらにより負債総額は 387 億円と前年度より約 12 億円減少しました。

#### (基本金の部)

(単位：百万円)

科 目	H18 年度末	H17 年度末	増 減
第 1 号 基 本 金	158,497	154,349	4,148
第 2 号 基 本 金	8,050	5,300	2,750
第 3 号 基 本 金	500	500	0
第 4 号 基 本 金	6,930	6,264	666
<b>基 本 金 の 部 合 計</b>	173,977	166,413	7,564

基本金は約 76 億円組入れを行いました。消費収支差額は 46 億円であったため翌年度繰越消費支出超過額は約 818 億円となりました。

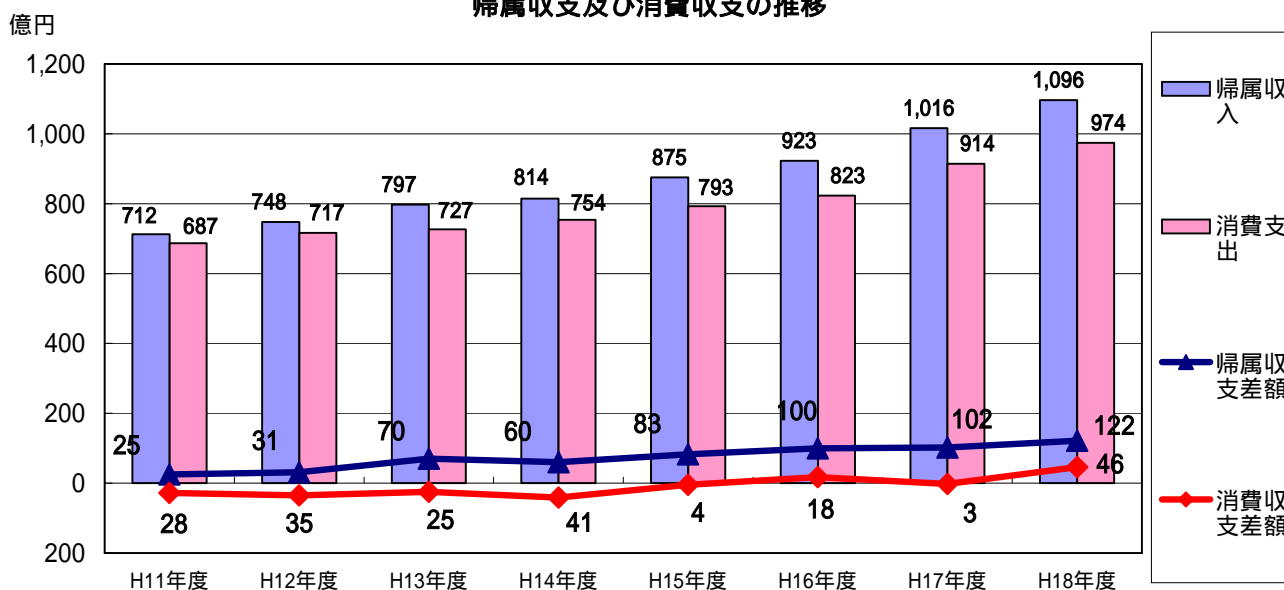
#### (消費収支差額の部)

(単位：百万円)

科 目	H18 年度末	H17 年度末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	81,765	86,374	4,610
消費収支差額の部合計	81,765	86,374	4,610
負債の部合計、基本金の部及び消費収支差額の部合計	130,878	119,866	11,012

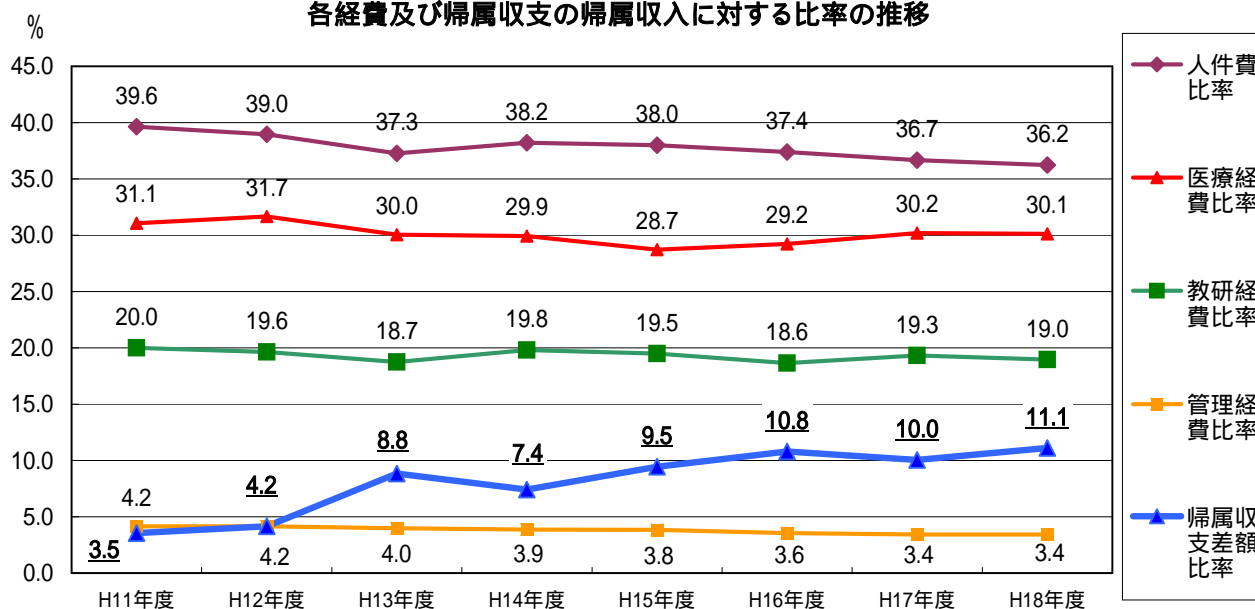
13. 財務状況の推移

帰属収支及び消費収支の推移



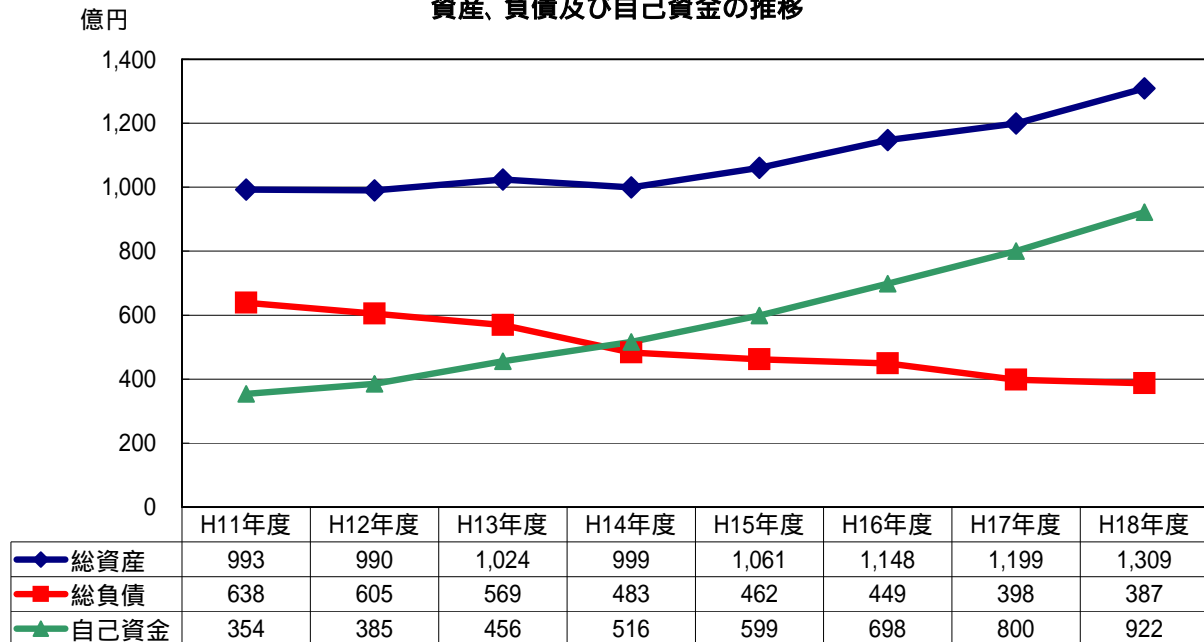
教育・研究・診療の充実を図るためH14年度 順天堂東京江東高齢者医療センター自主運営、H17年度 練馬病院開院（H18年度 練馬病院フル稼働）、H18年度 静岡病院増床及びドクターヘリ用ヘリポート整備、スポーツ健康医科学研究所竣工、医療看護学部校舎増築等の事業を実施してきました。これにより収入・支出規模が毎年拡大しておりますが、学長室プロジェクトの推進及び外部資金の導入等により収支バランスを崩すことがないよう充分留意しています。

各経費及び帰属収支の帰属収入に対する比率の推移



教育・研究・診療の充実に伴い経費の規模は毎年拡大しておりますが、全学的な経費の効率化及び外部資金の導入等により、各経費の増加は収入の増加に見合った範囲に収まっております。そのため経費の効率化の尺度である帰属収入に対する各経費比率は安定して推移しています。

### 資産、負債及び自己資金の推移

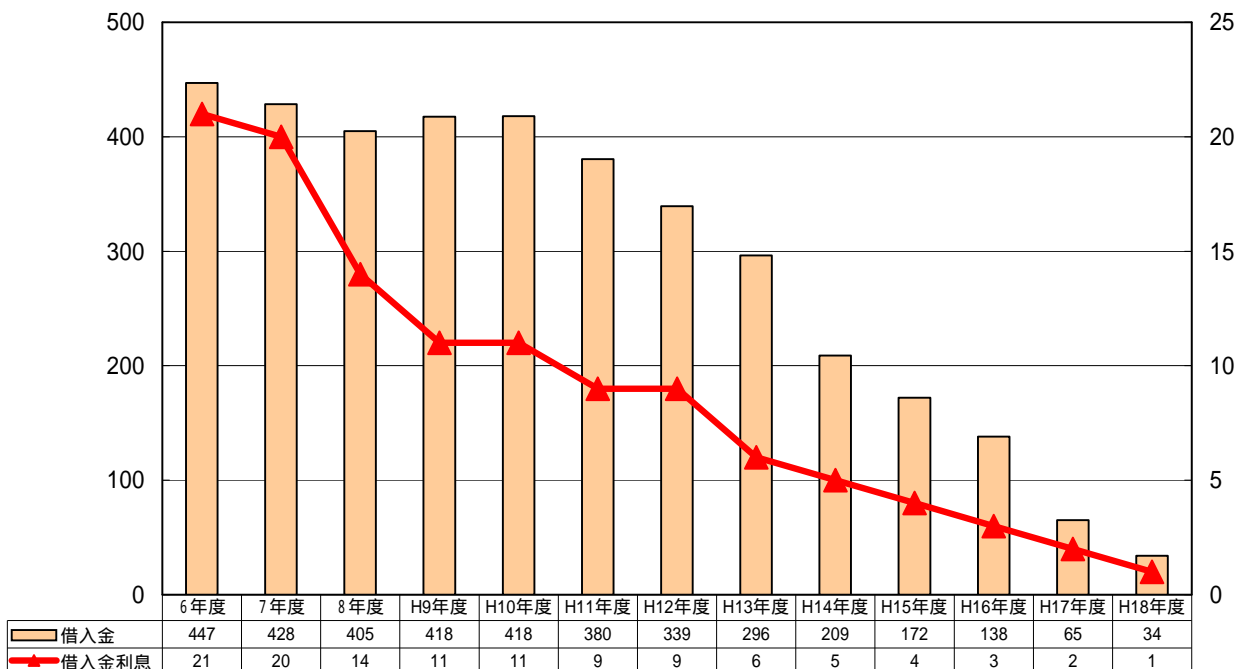


H5年度、創立150周年記念事業としての順天堂医院建設資金の大半を借入金で賄ったためH13年度まで負債が自己資金を上回っていました。ここ数年は、堅調な帰属収支差額に支えられ資産の充実と負債の削減が着実に進んでいます。総資産のうち負債の占める割合はH11年度の64.3%からH18年度は29.5%と改善してきております。

借入金  
単位:億円

### 金融機関等借入金及び同借入金利息の推移

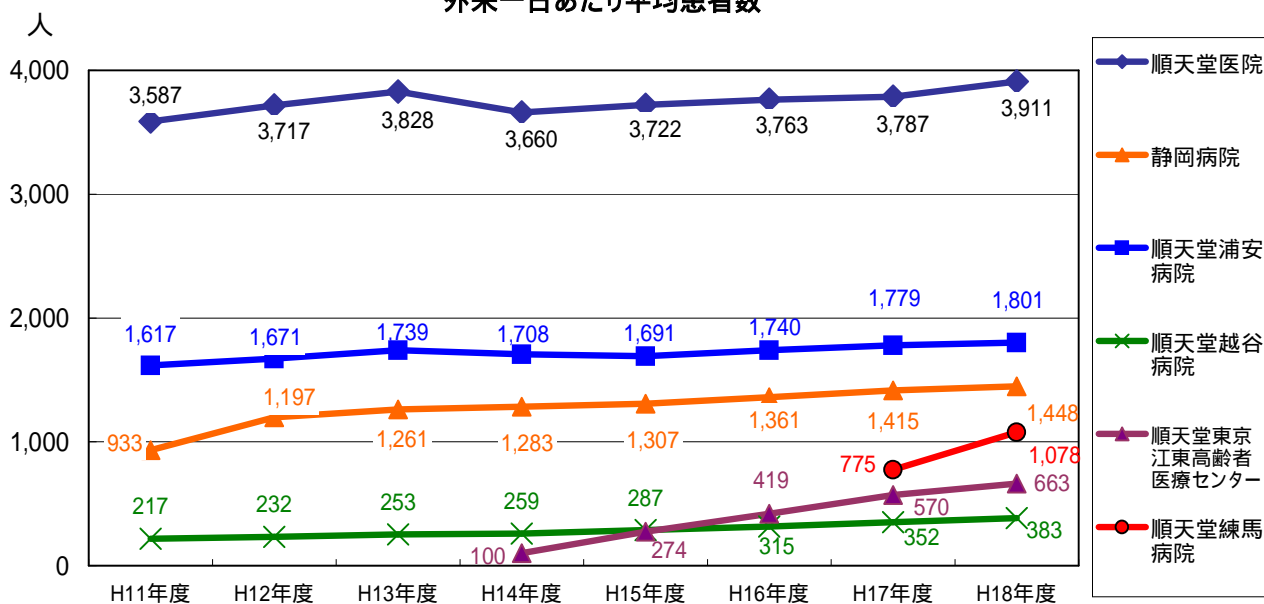
借入金利息  
単位:億円



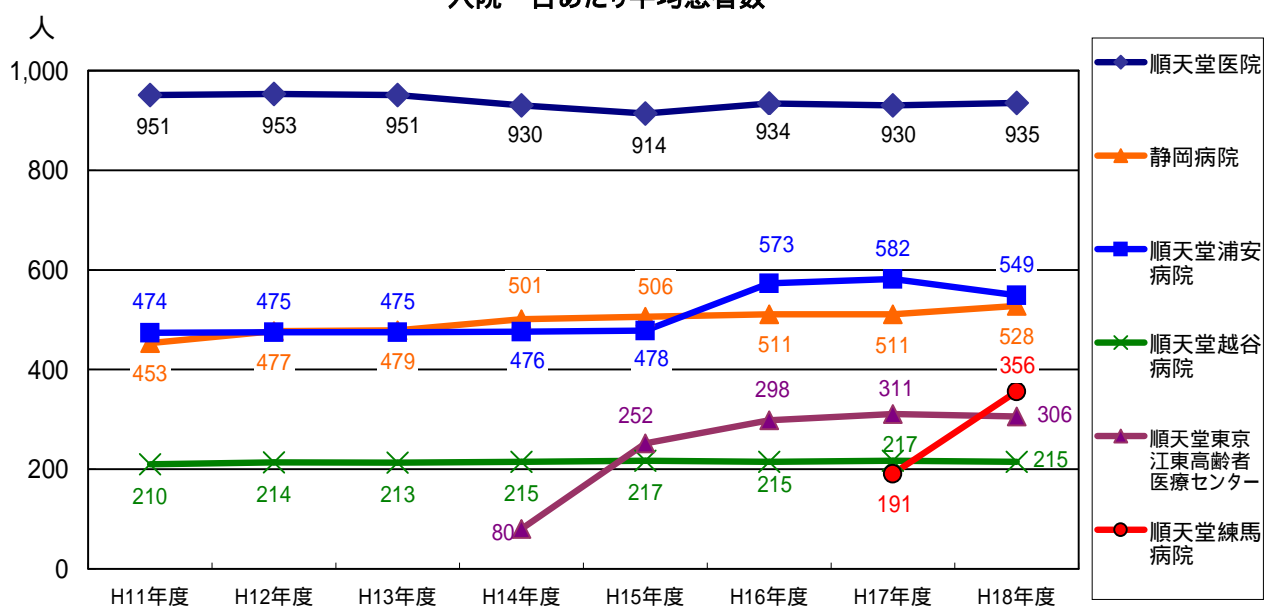
負債率改善のため有利子負債の返済を前倒して行ってきました。H18年度末の金融機関等からの借入残高は約34億円、学債を合わせた借入総額は約97億円となりました。一方、現預金残高は193億円、有価証券及び引当金を合わせた資金の総額は319億円となりました。

14. 附属病院の稼働状況について

外来一日あたり平均患者数



入院一日あたり平均患者数



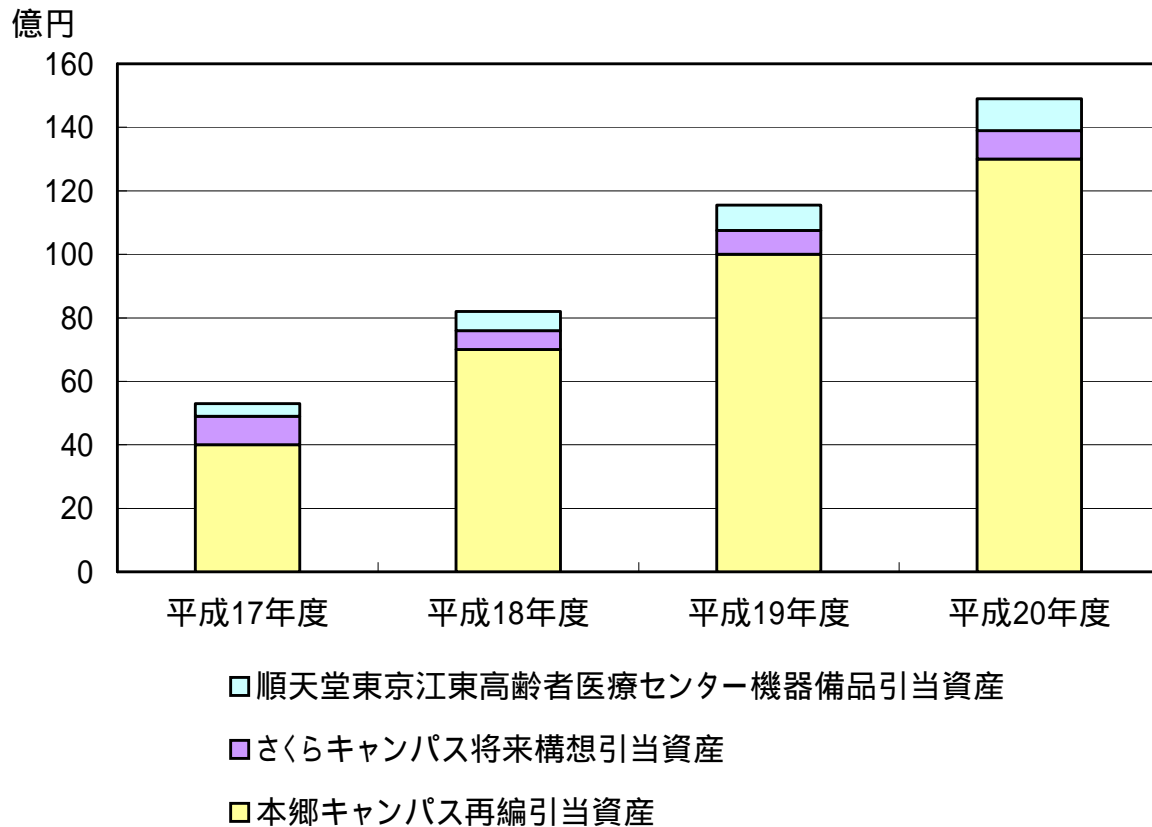
## 15. 今後の事業について

本法人では、将来の事業計画に備えて2号基本金の組入れを行い、事業資金の積立及び消費収支の平準化を図っています。

平成18年度は、さくらキャンパスのスポーツ健康医科学研究所建設に伴い引当金4.5億円を取崩したため、年度末残高は80.5億円となりました。内訳は、本郷キャンパス再編計画資金70億円、さくらキャンパス将来構想計画資金4.5億円、順天堂東京江東高齢者医療センター機器備品設備資金6億円です。

平成18年度以降も本郷キャンパス再編計画資金及び順天堂東京江東高齢者医療センター機器備品整備資金として引当の積増しを行う計画ですが、本郷キャンパス再編計画につきましては、事業を円滑にすすめるため引当金の増額を検討しています。

### 2号基本金引当計画





**Juntendo , Tokyo , established in 1838 .**